

## 令和6年度 授業計画書（シラバス）

分野	専門分野		開講時期	1年前期	
授業科目名	共通基本技術Ⅰ ヘルスアセスメント		単位数	1単位	
			時間数	30時間	
講師名	小野寺 真理	所属	岩手県立一関高等看護学院	資格・免許	看護師免許
		職名	専任教員		
事前学習内容					
序章看護技術とはを読んでおく・テキストの授業内容に関連する部分を学習しておく					
科目全体のねらい					
看護技術とは何かを学び、看護におけるヘルスアセスメントを理解し、実践する					
教育目標との関連					
(3) 人間を、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルに統合された存在として理解することができる。					
(5) 看護師としての責務を自覚し、高い倫理観をもって看護を実践することができる。					
(6) 科学的根拠に基づき、健康状態や生活の場に応じた看護を実践することができる。					
科目目標					
看護技術を学習する意義と展開の概略を理解する					
ヘルスアセスメントの概念を理解する					
フィジカルアセスメントの基本的な知識を理解し、実践する					
系統的なフィジカルアセスメントの実際を理解し、実践する					
回	授業内容				方法
1	ヘルスアセスメントとは				講義
2	フィジカルアセスメントに必要な技術				演習
3	バイタルサインの観察とアセスメント（意識・体温・脈拍・呼吸）				演習
4	バイタルサインの観察とアセスメント（意識・体温・脈拍・呼吸）				演習
5	バイタルサインの観察とアセスメント（血圧）				演習
6	バイタルサインの観察とアセスメント（血圧）				演習
7	バイタルサインの観察とアセスメント（血圧）				演習
8	バイタルサインの技術確認				演習
9	計測				演習
10	呼吸器系のフィジカルアセスメント				演習
11	循環器系のフィジカルアセスメント				演習
12	乳房・腋窩・腹部系のフィジカルアセスメント				演習
13	神経系・筋・骨格系のフィジカルアセスメント				演習
14	頭頂部と感覚器・外皮系のフィジカルアセスメント				演習
15	心理・社会状態のアセスメント				講義
受講上の注意			評価方法		
			筆記試験 100点		
使用するテキスト					
系統看護学講座 専門分野 基礎看護学〔2〕基礎看護技術Ⅰ 第19版電子版（医学書院）					
参考文献					
フィジカルアセスメントガイドブック フィジカルアセスメントワークブック 山内豊明（医学書院）					